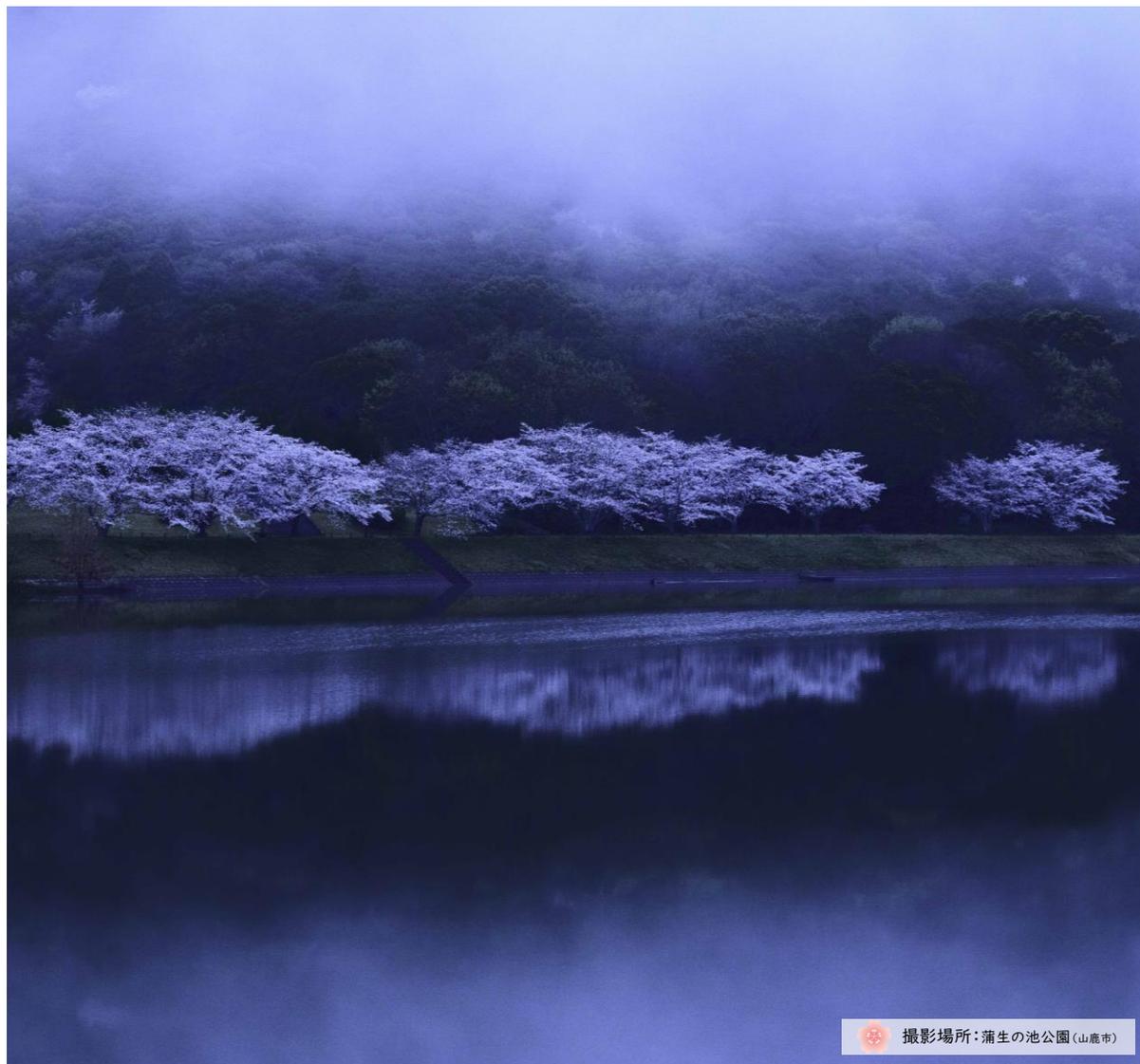


熊本地域にある大学等との連携ビジネスを目指す起業家育成施設 くまもと大学連携インキュベータ通信

2024年度
下半期版
(10月～3月)



撮影場所：蒲生の池公園 (山鹿市)

CONTENTS

新規入居者紹介



株式会社サーモンテック

AMI Inc. AMI株式会社

Topics

【入居者情報】

㈱サーモンテック …「Kumamoto Startup Night2025」に登壇
㈱血栓トランスレーショナルリサーチラボ …「くまもとベンチャーマーケット 二火会」に登壇 他
フラッグス㈱・㈱サンワード …ショップチャンネルでコラボ商品のアドレット®を販売

【行事関連・お知らせ】

「βVC相談会」を開催
「くま大インキュ新年交流会」を開催
「くま大インキュセミナー」を開催





Salmontech Inc.

株式会社サーモンテック

設立：2022年3月

代表者：代表取締役 田邊 将之

入居：2025年1月～

居室：302号(研究室タイプ 48.0㎡)

エコーを ウェアラブルに もっと身近に

入居の経緯

これまで熊本大学のインキュベーション施設内で研究開発を行っていましたが、今後の事業化に向けて量産開発の本格化および製造所の拠点確保を主な目的とし、2025年1月より入居しています。

事業・業務内容

医用超音波診断装置
および周辺機器・ソフトウェアの開発



IM室からヒトコト

同社は、熊本大学大学院自然科学研究科助教の田邊氏が設立した「熊本大学認定ベンチャー」で、「J-Startup KYUSHU」にも選定されている企業です。

超音波センシングに関する研究成果をコア技術とし、これまで困難だった安価でフレキシブルな超音波診断装置(=エコー)の開発に取り組み、「エコーをウェアラブルに、もっと身近に」を合言葉に掲げ、エコーの新たな医療やヘルスケアへの応用の可能性を追求・提案しています。



サーモンテックが開発するエコープローブ

患者自身が自宅で計測して医師にリモートで診断してもらう。胎内の赤ちゃんの様子も自宅で常に確認できるようになる。そんな近い未来をイメージしています。

サーモンテックはエコーの革新により、多くの人々の健康と生活の質を向上することを目指しています。

サーモンテック
会社HPはコチラ



急激な 医療革新を 実現する



01: 超聴診器で、
聴診器を再定義



02: 遠隔聴診の実現



03: 遠隔医療への
取り組み

AMI株式会社

設立：2015年11月

代表者：代表取締役 小川 晋平

入居：2025年3月～

居室：210号(オフィスタイプ 24.0㎡)

事業・業務内容

医療機器「超聴診器」の企画・開発・製造・販売
遠隔医療支援システム「クラウド聴診®」
サービスの提供

より正確に。より多くの人に。

誰もがどこにいても、質の高い医療を受けられる世界を実現することが、私たちのMissionです。

入居の経緯

本店(遠隔医療ラボ:熊本県水俣市)、本社(オフィス:鹿児島県鹿児島市)に加え、熊本市内での営業拠点確保を主な目的とし、2025年3月より入居しています。

IM室からヒトコト

同社は、2015年に設立した医療機器ベンチャーで、「J-Startup KYUSHU」にも選定されている企業です。

社名の由来でもある「急激な医療革新の実現(Acute Medical Innovation)」をビジョンに掲げ、AIやテクノロジーの活用・遠隔医療の社会実装により、「いつでも・どこでも・だれでも」質の高い医療を受けることができる世界の実現を目指し、心疾患診断アシスト機能付遠隔医療対応聴診器「超聴診器」の開発・製造を行っています。

AMI
会社HPはコチラ





Salmontech Inc. 「Kumamoto Startup Night2025」に登壇



2025年1月30日、CIC Tokyoで開催された「Kumamoto Startup Night」のパネルディスカッション「熊本大学発ディープテックスタートアップの現在地」に、(株)サーモンテックの田邊社長が登壇しました。

\\ Kumamoto Startup Nightとは？\\

熊本にゆかりのある起業家や経営者、行政関係者等の熊本のスタートアップ関係者が一堂に会し、様々なテーマに応じたパネルトークを実施するほか、熊本発スタートアップによるビジネスプランのピッチや、熊本を代表するスタートアップによるキーノートを開催し、多くの起業家や投資家等が集積する首都圏に対して、本市の支援施策や起業環境、本市スタートアップ等のプロモーションを行うイベントです。



「くまもとベンチャーマーケット 二火会」(2/18開催) 「第6回 京都大学ライフサイエンスショーケース@SanDiego2025」(2/20開催) 「Innovation Fes. Kumamoto(イノベーションフェス熊本)」(2/27開催) に登壇

(株)血栓トランスレーショナルリサーチラボは、熊本城ホールで開催された「二火会」で、販路拡大・事業提携先獲得に向けて、血液凝固検査試薬SMATを用いた血栓症発症リスク検査ビジネスについてプレゼンを行いました。

「第6回 京都大学ライフサイエンスショーケース」はサンディエゴ現地で開催され、現地でピッチに登壇、投資家等との面談も実施しました。

「Innovation Fes. Kumamoto」では、白鷺電子工業(株)とともにUXプロジェクトの支援成果報告を行いました。



二火会



第6回 京都大学ライフサイエンスショーケース
@SanDiego2025



Innovation Fes. Kumamoto



ショップチャンネルでコラボ商品のアドレット®を販売

フラッグス(株)とサンワード(株)のコラボ商品のアドレット®(トイレの蓋に貼るだけシートに付着した抗菌・抗ウイルス・悪臭軽減ができる 特許取得の機能性シート)が、2月14日にショップチャンネルで販売されました。

シャボンとくまもん柄の2種のデザインで、アドレット®大(トイレ便座の蓋内側に張り付け用)2枚、小(ゴミ箱・靴箱用)2枚のセットで販売し、番組内で1,700セットが売れました。

次回放送に向けて、更なる販売拡大策を検討中です。



「βVC相談会」を開催



10月24日、25日の2日間、βVC(バーチャルベンチャーキャピタル)と入居企業及び地域企業の相談会を実施しました。

起業時の資金調達等の基本的な相談から、IPOを睨んだ資本政策の策定まで幅広い内容の相談会となりました。

「くま大インキュ新年交流会」を開催



1月24日に、スタートアップハブくまもとで、入居企業、支援・金融機関の皆様を招き、くま大インキュ新年交流会を開催しました。

合計34名の方にご参加いただき、入居企業と支援・金融機関の皆様との交流につながる良い機会となりました。



今こそ！「機能性表示食品制度」についてあれこれ学び、制度の戦略的活用を考える ～大学研究シーズの紹介と、「機能性表示食品制度」見直し後のトレンドとは～を開催



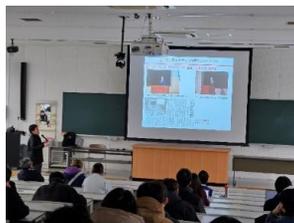
【11月15日開催】

昨今、関心が高まっている機能性表示食品について、地域中小企業の機能性表示食品への参入支援(新製品開発・安全性に係る臨床試験等)実績が豊富な佐藤氏と、県内大学で機能性表示食品に関する研究を行っている西園氏、木下氏をお招きし、ご講演いただきました。後半はお三方に、機能性表示食品開発のメリットや効果的活用のポイントについて語り合っていました。質疑応答では内容の濃い質問が多く飛び交い、参加者の関心の高さが伺えました。

「研究者がスタートアップを始めるには？そのメリット・デメリット」 ～研究者として起業し、シーズの社会実装に挑戦するということ～を開催

【1月20日開催】

立命館大学半導体応用研究センター(RISA)のセンター長の金子氏をお招きし、大学シーズの社会実装に向けたプロセスや課題、大学に籍を置いて研究・教育を行いながらどのようにして大学発ベンチャーを立ち上げ関わっていくのかについて、研究者の視点からご講演いただきました。大学研究者がベンチャーを創業するメリット・デメリットなどについて、ご経験に基づきながらお話いただきました。大学の教員・学生を中心に約90名の方にご参加いただき、受講者にとって示唆に富むセミナーとなりました。



「成長企業経営者に学ぶ！起業から成長までのリアル」 ～事業課題の解決と公的支援機関の有効な活用について～を開催

【3月14日開催】

これから創業をお考えの方や創業間もない方を対象に、創業わずか4年で売上高数億円、従業員200名を雇用する企業へと成長された、株式会社エヴォルト代表取締役社長 尾形直樹氏をお招きし、資金調達や創業時の成功・失敗事例について、また、企業目線での公的支援機関の有効な活用法など、創業前や初期に押さえておきたいポイントについてご講演いただきました。約20名の方にご参加いただき、「リアルの声が聞けてとても勉強になった」「具体的な事例が興味深かった」といった声を多くいただき、満足度の高いセミナーとなりました。



卒業生紹介

【(株)FSCE (203・210号室)】

【業務内容】次世代FPDフォトマスク向け新規高機能技術の開発等

【入居期間】2015年11月～2024年11月

【オングリットホールディングス(株) (105号室)】

【業務内容】橋梁・トンネル・道路照明などインフラ構造物の点検、調査、診断等

【入居期間】2023年5月～2024年12月

【(株)TOP (103・104・106号室)】

【業務内容】パワー半導体用検査装置開発
パワーデバイス検査コンサルティング等

【入居期間】2021年5月～2025年2月

入居者募集中

くま大インキュでは入居者を募集中です。空室情報など最新のお知らせはホームページにてご確認ください。
施設見学やお問合せも歓迎！お気軽にお問い合わせください。

居室は、

- ①研究室タイプ(48.56㎡)と
 - ②オフィスタイプ(18.8、24、48㎡)
- がございます。

現在募集中の居室や賃料等の詳細は、ホームページでご確認ください。



研究室タイプ



オフィスタイプ

編集後記

今年度からチーフIMとして着任しております朝長です。チャレンジ精神に溢れる起業家の方々と日々接する中で、私自身大いに啓発されております。その影響か、2月の熊本城マラソンに参加しました。目標タイムには僅かに及びませんでしたが、何とか歩かずには完走できました。次の日はまともに歩けませんでした(笑)、今後も色々なことに果敢に挑戦していきたい、と思った次第です。

表紙の写真は九州F G証券(株)長谷川様にご提供いただきました

独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部 くまもと大学連携インキュベータ

〒860-0812

熊本市中央区南熊本3丁目14-3

TEL 096-364-5115

FAX 096-364-5116

E-mail kdri-info@smrj.go.jp

くま大インキュHP

